

注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

日本文学・文芸・児童書 **ご担当者様**



りょうゆう出版

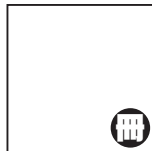


自分のとなりに座ってみたら 私の幸せチャレンジ——明るいほうへ、楽しいほうへ

寺中有希／著・イラスト 幸せってなんだろう、幸せになりたいと思っている人へ。47歳で家族を残し早逝したクリエイターが、生きる意思と幸福への道を語りかけるイラスト&エッセイです。

定価 本体1100円+税 四六変判並製104ページ ISBN978-4-910675-01-5 C0095

てらなか・ゆき 1975年生まれ。学生時代に体験学習・研修を企画する企業の設立に参加、翻訳・出版、教材開発などに携わる。2015年にガンを発症し、その後も仕事、アーティストとしての活動を続けたが、2022年1月、ガンの転移により47歳で亡くなる。

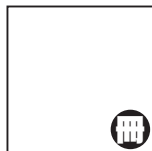


多層性のレッスン 絵本・幼年童話・児童文学みちしるべ

奥山恵／著 子どもの本専門店の店主で児童文学研究者の著者が、「多層性」をキーワードに絵本、幼年童話、児童文学の作品を紹介します。ブックガイドとしても最適です。

定価 本体1500円+税 新書サイズ並製124ページ ISBN978-4-910675-02-2 C0095

おくやま・めぐみ 児童文学評論家・子どもの本専門店ハックルベリーブックス店主。『物語』のゆらぎ 見切れない時代の児童文学(くろしお出版)で第45回日本児童文学者協会新人賞受賞。日本児童文学学会・日本児童文学者協会・JBBY(日本国際児童図書評議会) 会員。

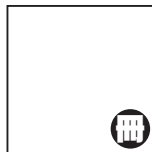


恭三の父 乳の匂ひ 加能作次郎秀作集

杉原米和／編 明治から昭和初期に活躍した自然主義作家・加能作次郎の5つの作品と編者による小論をまとめた作品集。忘れられていた作家が現代によみがえる。

定価：本体1,800円+税 新書サイズ並製184ページ ISBN978-4-910675-08-4 C0093

かのう・さくじろう 明治から昭和初期に活躍した能登出身の自然主義作家。1885年、現在の石川県羽咋郡志賀町生まれ。13歳で京都に出て伯父のもとで丁稚として働く。いったん帰郷し1905年に上京、早稲田大学在学中に「恭三の父」で文壇デビュー。人間の心のやさしさ、故郷への愛情と葛藤を描き人気作家となる。1939年「父の生涯」、1940年に「乳の匂ひ」を発表するも1941年に56歳で死去。

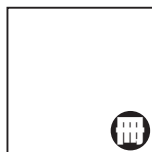


加能作次郎ノート

杉原米和／著 加能作次郎の作品を能登の風土を背景に分析し、人の心のやさしさと故郷への愛憎を描いた作家の魅力を伝えます。金沢に縁ある作家の小論も所収。

定価 本体2200円+税 四六判並製208ページ ISBN978-4-910675-04-6 C0095

すぎはら・よねかず 1956年石川県七尾市生まれ。金沢大学教育学部卒、早稲田大学国文学専攻科修了後、国語科教員となる。京北学園白山高等学校副校長、東洋大学京北中学校副校長などを経て現在、東洋大学教職センター専門員、江戸川大学非常勤講師。



▼ご希望の取引方法をチェックして、FAX番号をご確認の上、送信してください。

直接取引(返品可／取引代行トランスビュー)

FAX: 0120-999-660

取次(日教販経由・注文扱い・返品可)

FAX: 0480-47-0016

ご注文は、直接取引(取引代行：トランスビュー)、取次経由のどちらも可能です。直接取引の条件は、トランスビュー商品と全て同じです(随時返品可)。取次経由は、トーハン、日販、楽天BN他どちらからも可能です。日教販経由での納品となります。注文扱い、返品可能です。

BookCellarからもご注文できます。▶▶▶



貴店名

ご担当

注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

教育書、教員・塾講師向け実践書 ご担当者様

りょうゆう出版は、2021年に出版活動をスタートした学校教育や体験学習をテーマにした教育分野と文学・文芸を中心にした出版社です。

りょうゆう出版

シリーズ 学びとビーイング

【編著者】 河口竜行(和洋国府台女子中学高等学校教諭) 木村剛(静岡雙葉中学校・高等学校教諭) 法貴孝哲(清真学園高等学校・中学校教諭)
皆川雅樹(産業能率大学経営学部教授) 米元洋次(産業能率大学経営学部准教授/合同会社Active Learners 共同代表)

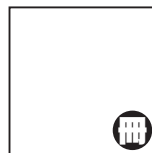
『シリーズ 学びとビーイング』は、学び(Learning)とあり方(Being)に焦点をあてた全4巻のシリーズです。教員をはじめ塾・予備校、教育NPOなど様々な形で活動しているアクティブな方からの寄稿と編集委員による連載企画で、これまでにない発見、対話と交流の場をつくります。明日の授業づくり、チームづくりから役に立つシリーズです。



1. いま授業とは、学校とは何かを考える

シリーズ1巻目は、子どもたちの多くが学ぶ場である授業と学校をテーマにしました。学校で学ぶことは意味のあることなのか、意味のあるものにするためにはどうしたらよいか。そうした本質的な問いを追究しました。

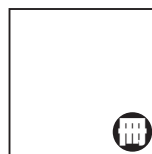
定価 本体1500円+税 A5判並製160ページ ISBN978-4-910675-03-9 C0037



2. 授業づくり、授業デザインとの対話

第2巻は、学ぶ側と教える側との間でどんな風にプログラムをデザインするか、いちばん大事にするものはなにかを考えます。さまざまな現場からの多様な視点で、授業デザインの課題が浮かび上がります。

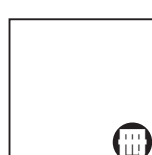
定価 本体1800円+税 A5判並製176ページ ISBN978-4-910675-05-3 C0037



3. 学校内の場づくり、外とつながる場づくり

「探究」をはじめすべての授業で求められる主体的・対話的で協働的な学びを実現するために必須の「場づくり」について、教師、ファシリテーター、生徒、参加者それぞれの役割は何かを考えます。

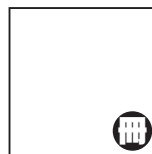
定価 本体1800円+税 A5判並製168ページ ISBN978-4-910675-06-0 C0037



4. 学び続ける教師のあり方(Being)とは？

シリーズ最終の第4巻では、様々な形で教育に携わる32人の方から、学び続けることの意味や教師の「あり方」について、対話のきっかけとなる問いや提言を寄稿していただきました。

定価 本体2000円+税 A5判204ページ ISBN978-4-910675-07-7 C0037

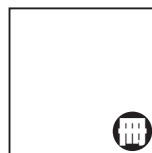


共に揺れる、共に育つ 四十年間教壇に立った或る教師の想い

杉原米和/著 今、子供たちと向き合っている教師、保護者、教師を目指す人へ、教室や家庭でかかえる課題を解決するためのアドバイスやヒントをおくります。

定価 本体1600円+税 四六判並製208ページ ISBN978-4-910675-00-8 C0037

すぎはら・よねかず 1956年石川県七尾市生まれ。金沢大学教育学部卒、早稲田大学国文学専攻科修了後、国語科教員となる。京北学園白山高等学校副校長、東洋大学京北中学校副校長などを経て現在、東洋大学教職センター専門員、江戸川大学非常勤講師。



▼ご希望の取引方法をチェックして、FAX番号をご確認の上、送信してください。

直接取引(返品可/取引代行トランスビュー)

FAX: 0120-999-660

取次(日教販経由・注文扱い・返品可)

FAX: 0480-47-0016

ご注文は、直接取引(取引代行:トランスビュー)、取次経由のどちらも可能です。直接取引の条件は、トランスビュー商品と全て同じです(随時返品可)。取次経由は、トーハン、日販、楽天BN他どちらからも可能です。日教販経由での納品となります。注文扱い、返品可能です。

BookCellarからもご注文できます。▶▶▶



貴店名

ご担当